

取扱説明書 **LED 液晶モニター**

このたびは LG モニター製品をお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

29UC88

* LG の LED モニターは LED バックライトを使用した LCD 製品です。

目次

3 ライセンス

4 設置する

- 4 付属品を確認する
- 5 各部の名称と基本操作
 - 5 - OSDジョイスティックの使用方法
- 7 持ち運びのご注意
- 8 モニターを設置する
 - 8 - スタンドを組み立てる
 - 9 - ケーブルホルダーの使用
 - 9 - スタンドの高さを調節する
 - 10 - テーブルに設置する
 - 11 - 見やすい角度に調整する
 - 12 - ケンジントン (Kensington) ロック
 - 12 - 壁掛け金具を取り付ける
 - 13 - 壁への取り付け

14 接続する

- 14 PCに接続する
 - 14 - HDMI接続
 - 14 - DisplayPort接続
- 15 AV機器に接続する
 - 15 - HDMI接続
- 15 外部機器に接続する
 - 15 - ヘッドホンを接続する

16 詳細設定

- 17 ユーザー設定
 - 17 - OSDメニュー
 - 17 - クイック設定
 - 18 - PBP(ピクチャーバイピクチャー)
 - 19 - 画質
 - 21 - サウンド
 - 22 - 全般
 - 23 - リセット

24 困ったとき

26 仕様

- 26 29UC88
- 27 工場サポートモード(HDMI/ DisplayPort)
- 27 HDMIタイミング(映像)
- 27 電源ランプ

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。ライセンスの詳細については、www.lg.comを参照してください。



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。



VESA、VESAロゴ、Display Port Complianceロゴ、Display Port Complianceロゴ（デュアルモードソース用）はすべて、Video Electronics Standards Associationの登録商標です。



MaxxAudio および追加の MAXX の商標は、Waves Audio Ltd. の商標および / または登録商標です。

下記の規定は、欧州市場で販売されているものに限り、ERP指令に対応できるモニターに適用します。
*このモニターはオンにした後、モニターの操作がなかった場合、4時間後に自動的に電源がオフになります。
この設定を無効にするには、OSDメニューで[自動スタンバイ]を[オフ]にしてください。

設置する

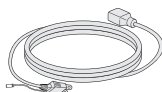
付属品を確認する

製品を使用する前に、すべての付属品が揃っているかどうかを確認してください。万が一、付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。

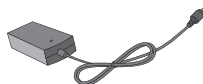
本取扱説明書は日本で発売する製品を前提に作成されています。日本以外でお求めの場合、製品型番、製品の仕様、付属品等が異なることがあります。



CD-ROM(取扱説明書/
ソフトウェア収録)
および各種カード



電源コード



AC-DC アダプタ



HDMI ケーブル

29UC88



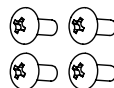
スタンドベース



スタンドネック



ケーブルホルダー



ネジ 4 本



注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、正規の付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- LG が推奨していない汎用ケーブルを使用すると、画面が写らなかったり画像にノイズが発生する場合があります。
- 非正規の付属品の使用による破損やケガは、保証の対象外になります。

ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の通知なしに変更されることがあります。

各部の名称と基本操作



OSD ジョイスティックの使用法

OSD ジョイスティックを指で押したり、上下左右に動かすことで各種機能を簡単に操作できます。

基本機能

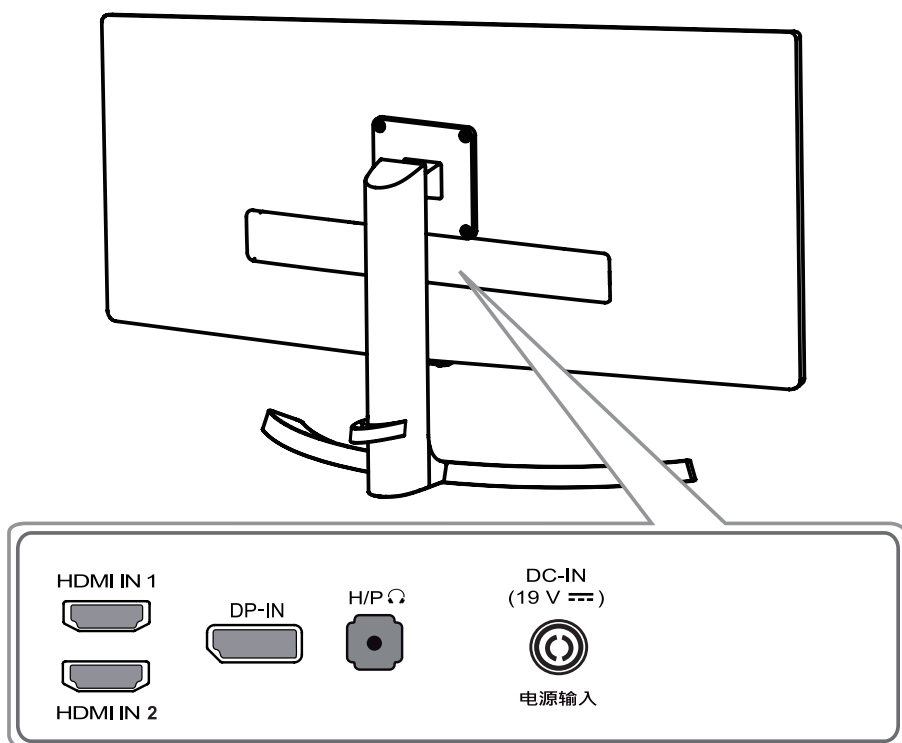
		電源オン	OSD ジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		電源オフ	OSD ジョイスティックを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
		音量コントロール	OSD ジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

ヒント

- OSD ジョイスティックはモニターの底面に付いています。
- OSD：On Screen Display(オンスクリーンディスプレイ)

出入力端子

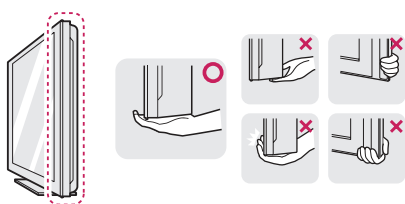
29UC88



持ち運びのご注意

モニターを動かしたり持ち上げる際は、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりする前に、電源コードとケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかりと持ってください。パネルを直接つかましないでください。



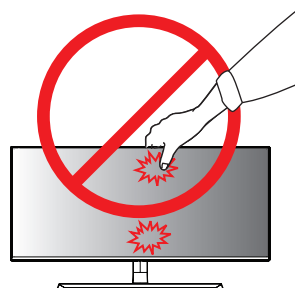
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を身体側にして持ち、画面に傷が付かないようにしてください。



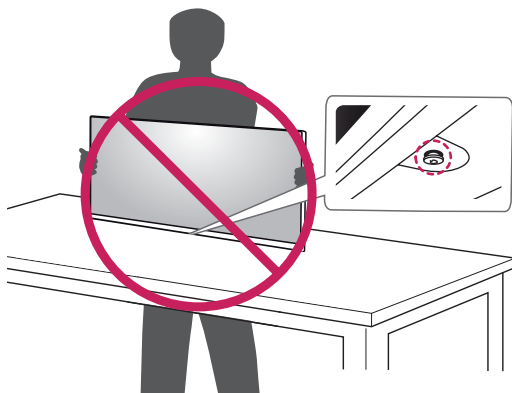
- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- モニターを運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

⚠ 注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。



- モニターの底面には OSD ジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。また、OSD ジョイスティックが破損するおそれがあります。



モニターを設置する

スタンドを組み立てる

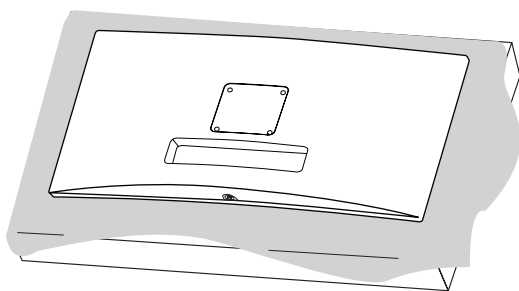
29UC88



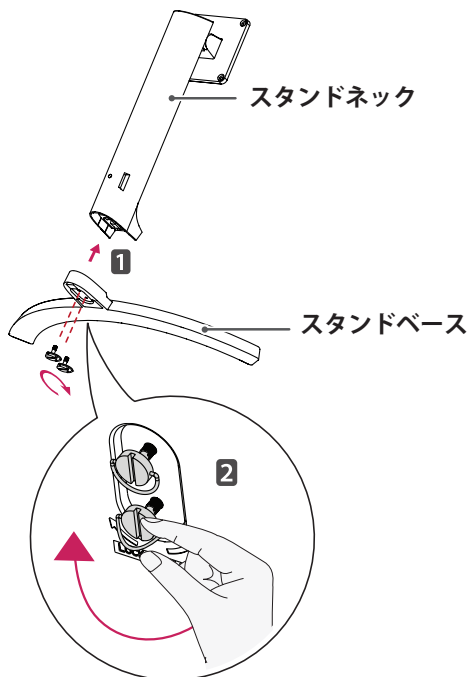
注意

- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前に梱包に使用されていた袋や、やわらかい布などを下に敷いてください。

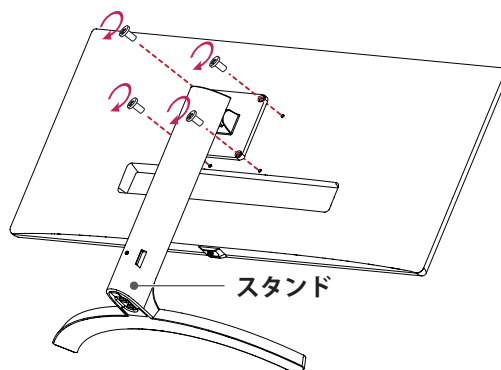
- 1 画面を下向きにして置きます。



- 2 **1** スタンドネックにスタンドベースを取り付けます。
- 2** スタンドベース底面のネジをコインまたは手回しで時計回りに締めて固定します。



- 3 付属のネジ (4箇所) を時計回りに締めて、スタンドネックをモニターの背面に固定します。



ヒント

- モニターからスタンドを取り外すときは、組立の手順を逆に行ってください。

**注意**

- 実際の製品はイラストと異なる場合があります。
- ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- ネジカバーの縁など鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。
- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがスタンドから外れて落下し、モニターの損傷やケガをするおそれがあります。
- モニターを持ち運ぶ際は、液晶パネルには触れないでください。液晶パネルが破損する場合があります。スタンドまたはフレーム部分をつかんでください。

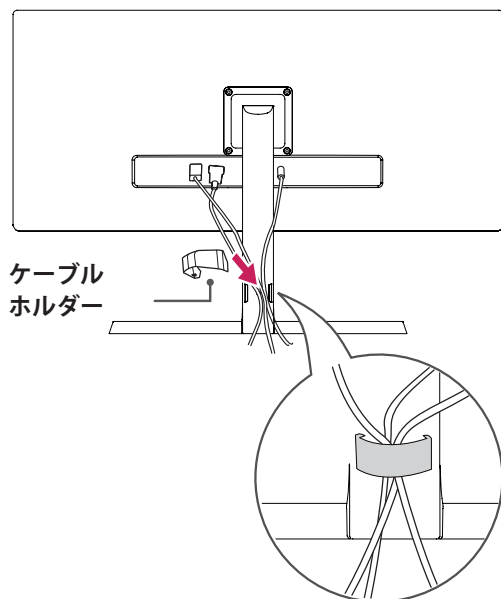
**注意**

スタンドを取り付ける際は、モニターにキズをつけたり、ケガをしないように十分注意してください。

ケーブルホルダーの使用

ケーブルホルダースタンドネックに取り付けて、接続したケーブルをまとめます。

29UC88

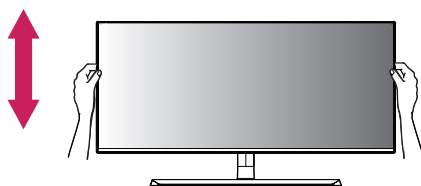


ケーブル
ホルダー

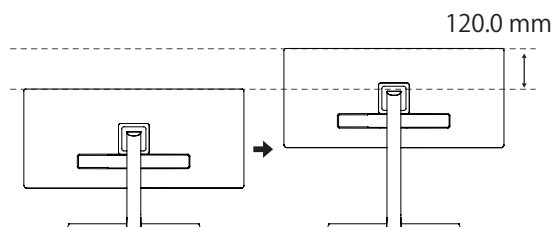
スタンドの高さを調節する

29UC88

- 1 スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。
- 2 モニターの左右背面側に手を添えて高さを調整します。(液晶パネルには触れないようにしてください。)



- 3 最大で 120.0 mm の高さに調整できます。

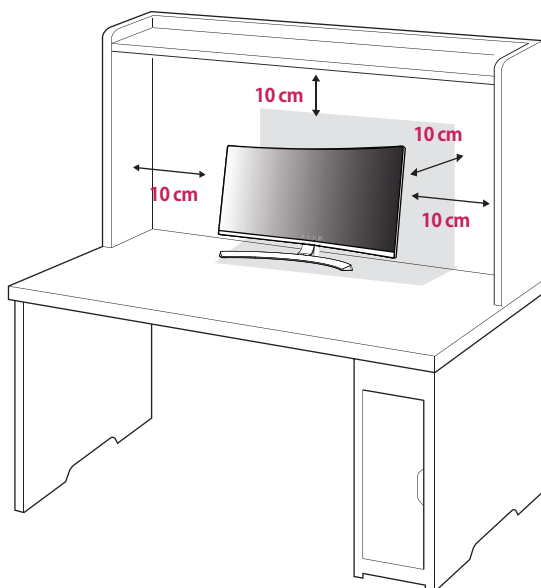
**注意**

- 画面の高さを調整するときに、画面とスタンドベースの間に手を置くと、はさんでケガをするおそれがありますので、スタンドベースの上に手を置かないようにしてください。



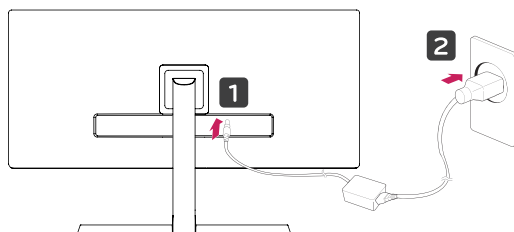
テーブルに設置する

- 1 モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。
十分な通気性を確保するため、背後および周囲 10 cm 以上の空間を空けて設置してください。



- 2 モニター本体に AC/DC アダプタを接続して、AC/DC アダプタと電源コードをつないで電源プラグをコンセントに差し込みます。

29UC88



- 3 モニター本体下部の OSD ジョイスティックを押して電源をオンにします。



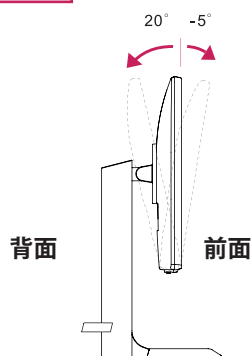
注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電するおそれがあります。

見やすい角度に調整する

- 1 スタンドに取り付けたモニター本体を直立させた状態にします。
- 2 画面の角度を調節してください。画面を前後(-5度から+10度)に調整して、見やすい角度にします。

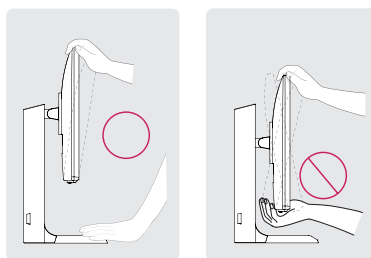
29UC88



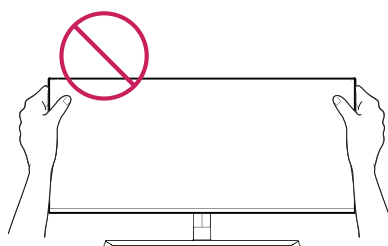
注意

- 画面の角度を調節するときは、スタンドベースとモニター本体の間に指や手を置かないでください。はさんでケガをする恐れがあります。

29UC88



- 画面の角度を調整するときは、フレームを持って調整してください。画面のパネルには触れないようにしてください。



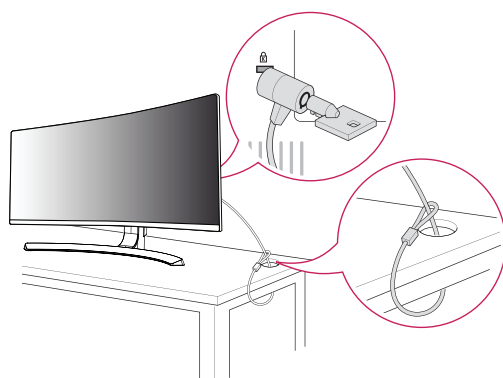
ケンジントン (Kensington) ロック

ケンジントンロックを利用することにより盗難防止に効果があります。

ケンジントンロック用のスロットは、モニターの背面にあります。取り付けと使い方の詳細については、ケンジントンロックの取扱説明書を参照するか、<http://www.kensington.com> をご覧ください。

さい。

ケンジントンロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。



！ メモ

- ケンジントンロックのお求めは最寄りのPCショップや家電量販店にお問い合わせください。

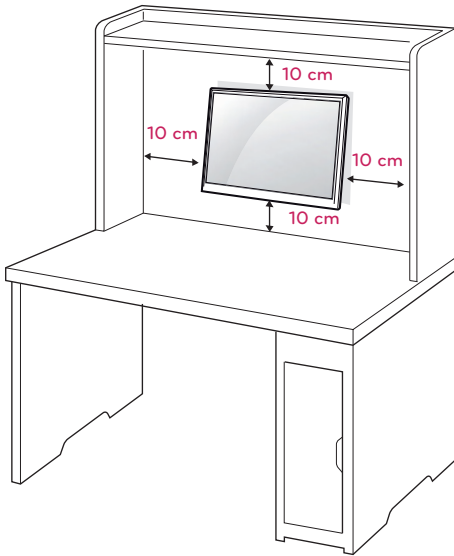
壁掛け金具を取り付ける

壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具（別売）を取り付けます。

- 1 画面を下向きにして置きます。画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いてください。
- 2 モニター背面に壁掛け用金具を置き、モニターのネジ穴に合わせます。
- 3 ネジ (4 箇所) を時計回りに締めて、壁掛け金具をモニターの背面に固定します。

壁への取り付け

十分な通気性を確保するため、背後および周囲 10 cm 以上の空間を空けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



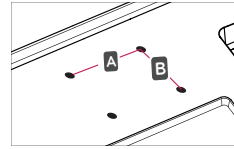
モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け金具（別売）をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け金具がモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

- 1 適合しないネジを使用すると、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 2 規格外のネジを使用すると、モニターの破損や落下の原因になるおそれがあります。対象となるネジ以外を使用したことによる事故については、保証の対象外となります。

モデル	29UC88
壁掛け (A x B)	75 x 75
標準ネジ	M4 x 10 mm
ネジの本数	4

- 壁掛け (A x B)



注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。外さずに移動したり設置したりしようとすると落下してケガや感電のおそれがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下して重大なケガをする恐れがあります。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- ネジが定められた長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 不適切な部品の使用や誤った使用方法による破損は保証の対象外になります。
- 取り付けの不備による製品の損傷または落下した場合は保証の対象外となりますので十分ご注意ください。作業してください。

メモ

- 壁掛け用金具には、設置説明書と必要な部品が付属されています。
- 壁掛け用金具は別売品です。金具のご購入は、PC専門店や家電量販店などにお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛け用金具付属の設置マニュアルを参照してください。

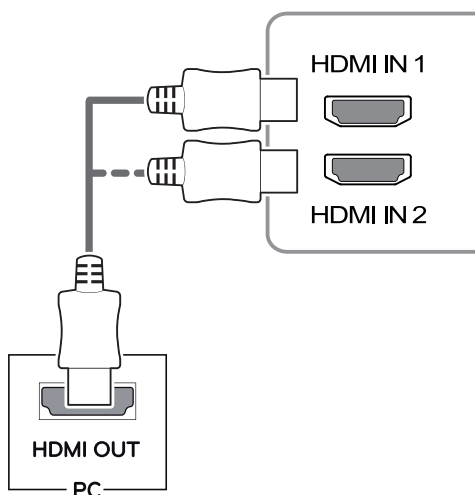
接続する

PC に接続する

本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
* プラグアンドプレイ：PC に機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PC で認識して OS の標準ドライバがインストールされます。

HDMI 接続

PC とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、入力から接続している HDMI 端子 (HDMI1 または HDMI2) を選択します。

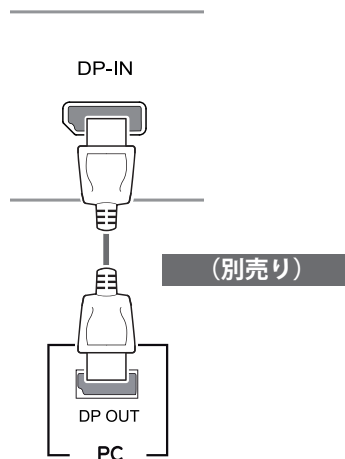


注意

- 付属の HDMI ケーブルを使用してください。それ以外のケーブルを使用すると、誤作動の原因になることがあります。
- PC を HDMI で接続したときは、画面の解像度や画面サイズが正常に表示されないことがあります。
- DVI-HDMI や DisplayPort-HDMI 変換ケーブルや変換コネクタを使用すると、互換性の問題が発生することがあります。
- PC を HDMI で接続した場合、まれに互換性の問題が発生することがあります。
- ケーブルは、HDMI ロゴ付きのものをお使いください。HDMI Licensing LLC で認証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると、正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
 - ハイスピード HDMI ケーブル
 - ハイスピード HDMI ケーブル (イーサネット対応)

DisplayPort 接続

PC とモニターを DisplayPort 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを DisplayPort ケーブルで接続します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、「入力」から DisplayPort を選択します。



注意

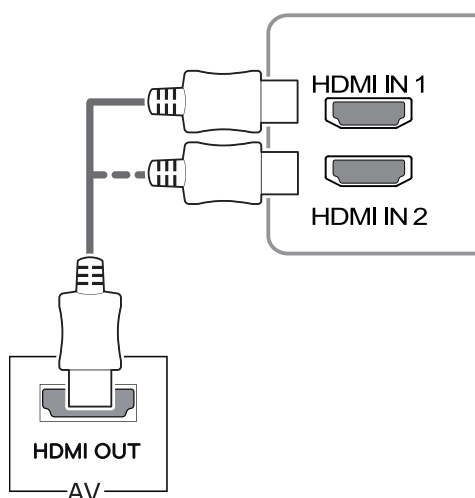
- PC やグラフィックカードの DisplayPort のバージョンによっては、ビデオ出力または音声出力に対応していないことがあります。
- LG が推奨していない汎用ケーブルを使用すると、画面が写らなかったり画像にノイズが発生したりする場合があります。

AV 機器に接続する

HDMI 接続

AV 機器とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。

OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、「入力」から接続している HDMI 端子 (HDMI1 または HDMI2) を選択します。



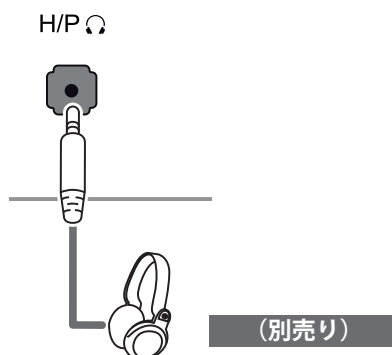
注意

- 付属の HDMI ケーブルを使用してください。それ以外のケーブルを使用すると、誤作動の原因になることがあります。
- PC を HDMI で接続した場合、まれに互換性の問題が発生することがあります。
- DVI-HDMI や DisplayPort-HDMI 変換ケーブルや変換コネクタを使用すると、互換性の問題が発生することがあります。
- ケーブルは、HDMI ロゴ付きのものをお使いください。HDMI Licensing LLC で認証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると、正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
 - ハイスピード HDMI ケーブル
 - ハイスピード HDMI ケーブル (イーサネット対応)

外部機器に接続する

ヘッドホンを接続する

ヘッドホンや外部スピーカーに音声を出力します。音声機器を下イラストのように、ヘッドホン端子に接続します。

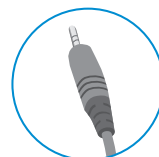


ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L 字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込めなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L 型タイプ



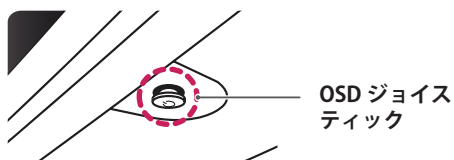
ストレートタイプ

- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。

詳細設定

メインメニューの表示

- 1 モニターの底面にある OSD ジョイスティックを押します。
- 2 OSD ジョイスティックを前後（▲/▼）、左右（◀/▶）に倒して各種設定を行います。
- 3 OSD ジョイスティックをもう一度押すとナビゲーション OSD が終了します。



ボタン	メニューの状態		機能
	ナビゲーション OSD 非表示時		ナビゲーション OSD を表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時		ナビゲーション OSD を終了します。 (長押しするとモニターがオフになります。)
	◀	ナビゲーション OSD 非表示時	スピーカーおよび外部音声出力機器の音量を下げます。
		ナビゲーション OSD 表示時	[Menu] に移動し、モニターの各種設定を行います。
	▶	ナビゲーション OSD 非表示時	スピーカーおよび外部音声出力機器の音量を上げます。
		ナビゲーション OSD 表示時	[入力] に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。
	▲	ナビゲーション OSD 非表示時	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	[ゲーミングモード] に移動し、ゲームに適したモードに素早く切り替えることができます。
	▼	ナビゲーション OSD 非表示時	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	モニターをオフにします。

ナビゲーション OSD の機能



メインメニュー	説明
Menu	設定メニューを表示します。
ゲーミングモード	ゲームに適したモードに素早く切り替えることができます。
入力	画面に表示する入力端子を選択します。
画面オフ	モニターがオフになります。
終了	メインメニューを終了します。



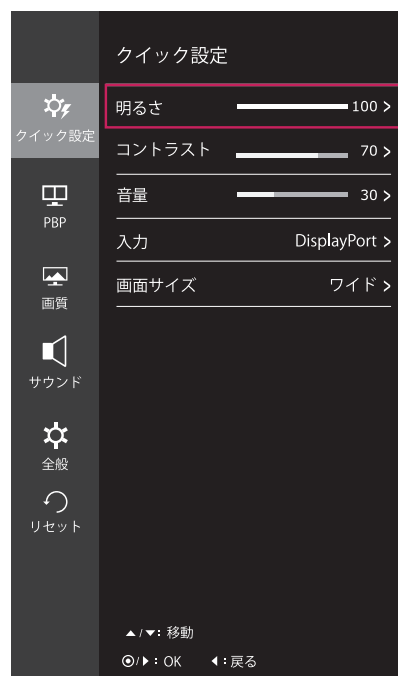
長押し：画面オフ

ユーザー設定

OSD メニュー

クイック設定

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [クイック設定] のメニューにカーソルが移動します。
- 4 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。
- 5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 6 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[クイック設定] の設定メニュー

メニュー > クイック設定	説明	
明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。(コントラストはピクチャーモードが [ユーザー設定]、[ユーザー設定 (ゲーム)] 以外に設定されているときは設定できません。)	
コントラスト		
音量	音量を調整します。 ヒント • 音量はメニューが非表示のときに OSD ジョイスティックを右 (▶) に倒すと大きくなり、左 (◀) に倒すと小さくなります。 • 前 (▼) に倒すとミュートのオン/オフができます。	
入力	各入力端子に接続されている機器を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	
画面サイズ	表示する画面のサイズを変更します。	
	ワイド	映像ソースの解像度に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。
	シネマ 1	画面を 21:9 に拡大します。映像ソースのアスペクト比が 21:9 以下の場合、上下が切れて表示されます。(1080p のとき)
	シネマ 2	画面を 21:9 に拡大します。シネマ 1 で映像ソースによって字幕が切れてしまう場合、シネマ 2 の設定にすれば字幕まで表示されます。(1080p のとき)
	1:1	映像ソースの解像度で表示します。

ヒント

- 本機の推奨解像度 (2560 x 1080) で表示している場合は、[ワイド]、[オリジナル]、[1:1] を設定していても、表示される映像は変わりません。

PBP(ピクチャーバイピクチャー)

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[PBP] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [PBP] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。
- 6 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 7 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[画質] の設定メニュー

メニュー > PBP			説明		
サブ	ひとつの画面に、接続された二つの機器を同時に表示します。				
	PBP 接続		サブスクリーン(右)		
			HDMI 1	HDMI 2	DisplayPort
	メイン スクリーン (左)	HDMI 1	-	0	0
		HDMI 2	0	-	0
DisplayPort		0	0	-	
サウンド出力	メイン	メインで表示している映像ソースの音声出力されます。			
	サブ	サブで表示している映像ソースの音声出力されます。			
画面切換	PBP で表示されている画面のメインとサブを入れ替えます。				
フル画面(サブ)	PBP で表示されているサブ画面を全画面で表示します。([クイック設定] > [入力])はこの設定の端子になります。)				
画面サイズ	メイン画面またはサブ画面の縦横比を調整します。				
	メイン	ワイド	映像ソースの解像度に関わりなく、右半分全体に表示されます。		
		オリジナル	映像ソースのアスペクト比で表示されます。		
	サブ	ワイド	映像ソースの解像度に関わりなく、左半分全体に表示されます。		
		オリジナル	映像ソースのアスペクト比で表示されます。		

ヒント

- PBP の設定がオフの場合、[サウンド出力]/[画面切換]/[フル画面 (サブ)]/[画面サイズ] の各メニューは無効になります。
- 映像ソースが一つしか入力されていない場合は、[PBP] のメニューが無効になります。
- PBP の設定を有効にしたときは、最適な解像度に自動的に設定されます。

画質

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[画質] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [画質] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。
- 6 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 7 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[画質] の設定メニュー

メニュー > 画質	説明	
ピクチャーモード	ユーザー設定	[画像調整] で設定した色合いを表示します。
	ブルーライト低減モード	画面表示を紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にした場合には、OSD メニューで [明るさ] の調節ができます。
	フォト	写真の閲覧に適した画質を表示します。
	シネマ	動画の閲覧に適した画質を表示します。
	色覚調整 (色)	P 型及び D 型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。
	FPS モード 1	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。
	FPS モード 2	ブラックスタビライザーの値が FPS モード 1 より強く設定されています。画面が暗い FPS ゲームに最適化されたモードです。
	RTS モード	RTS(Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。
	ユーザー設定 (ゲーム)	[ゲーム機能設定] の設定を適用するモードです。
ヒント • DisplayPort 入力の映像を表示してるときにピクチャーモードを変更した場合、画面がちらついたり、OS の解像度に影響することがあります。		

画像調整	シャープネス	画面のシャープさを調整します。	
	ブラックレベル	モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。(HDMI 接続のみ)	
		High	暗い部分が明るくなり、ソフトな色合いで表示されます。
		Low	暗い部分が暗くなり、シャープな色合いで表示されます。
	DFC	明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。	
ゲーム機能設定	応答速度	パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。 標準的な環境の場合、[Middle] を使用することをお勧めします。 動きの速い映像の場合、[High] を使用することをお勧めします。 [High] に設定すると、残像（オーバーシュート）が発生することがあります。その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定下さい。	
		High	画面の応答速度が高速になります。
		Middle	画面の応答速度が中程度高速になります。
		Low	画面の応答速度が少し高速になります。
		オフ	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。
	FreeSync	AMD FreeSync™ テクノロジー は、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。 フレームレートが一定でない映像（ゲームなど）を表示したときに発生するティアリング（ちらつき）やスタッタリング（カクつき）を抑えることができます。（DisplayPort 接続のみ）	
		ヒント - この機能を使用するためには、対応 APU を搭載した PC または GPU を搭載したグラフィックカードが必要です。 - DisplayPort 接続のみ対応できます。 - より詳細の情報は AMD のウェブサイト http://www.amd.com/ja-jp/innovations/software-technologies/technologies-gaming/freesync をご参照ください。	
		オン	FreeSync をオンにします。
		オフ	FreeSync をオフにします。
	ブラックスタビライザー	見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、減らずと明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。	
カラー調整	ガンマ	ガンマ値を補正します。ガンマ 0 に設定すると中間色が明るく、ガンマ 2 に設定すると中間色が暗く表示されます。標準値はガンマ 1 です。	
	色温度	ユーザー設定	【赤】【緑】【青】で設定した色合いで表示します。
		Warm (暖色 5000K)	画面の色温度を暖色系（より赤い）に設定します。
		Medium (中間 6,500K)	画面の色温度を中間に設定します。
		Cool (寒色 9,300K)	画面の色温度を寒色系（より青い）に設定します。
	赤	赤、緑、および青のレベルを手動で設定します。	
	緑		
	青		
	6色相環	6色相環（赤、緑、青、シアン、マゼンタ、イエロー）の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。 * 色合い: 各色の色相を調節します。 * 彩度: 各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定するとその色味は色味を失いグレーに近い色合いになります。	
	リセット	色の設定を工場出荷時の初期設定に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。	

サウンド

- 1 OSD ジョイスティックを押して、メインメニューを表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して [サウンド] のアイコンを選択し、右 (▶) に倒すと [サウンド] のメニューにカーソルが移動します。
- 4 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して選択します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。
- 6 OSD ジョイスティックで設定を行い、目的の設定に変更ができたなら OSD ジョイスティックを押すと決定されます。



[サウンド] の設定メニュー

メニュー> サウンド		説明	
MaxxAudio	MaxxAudio	オン	スタジオクオリティを実現したサウンドツール、Waves 社 Maxx Audio(R) を有効にします。Technical GRAMMY AWARD(R) を受賞した高品質サウンドをお楽しみいただけます。
		オフ	MaxxAudio 機能を無効にします。
	MaxxAudio 設定		音質をお好みの設定に変更できます。
		MaxxBass	低音を強調します。
		MaxxTreble	高音を強調します。
		MaxxDialog	会話を強調します。
		Maxx3D	サウンドの 3D エフェクトを強調します。
		リセット	サウンド品質を標準設定に戻します。
	ナイトモード		低音量で豊かなサウンドを再現します。

全般

- 1 OSD ジョイスティックを押して、メインメニューを表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して [全般] のアイコンを選択し、右 (▶) に倒すと [全般] のメニューにカーソルが移動します。
- 4 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して選択します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。
- 6 OSD ジョイスティックで設定を行い、目的の設定に変更ができたなら OSD ジョイスティックを押すと決定されます。



[全般] の設定メニュー

メニュー > 全般		説明
言語		OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します
SMART ENERGY SAVING	High	SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を有効にして、より効果的に消費電力を抑えます。
	Low	SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を有効にして、消費電力を抑えます。
	オフ	SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を無効にします。
電源 LED		OSD ジョイスティックの前にある電源ランプのオン / オフを切り替えます。
	オン	電源ランプが自動でオンになります。
	オフ	電源ランプがオフになります。ただし、モニターの電源を入れたときに起動を知らせるため一時点灯します。
自動スタンバイ		一定の時間が経過したときに、モニターを自動的に待機状態にします。待機するまでの時間を設定します (オフ、4 時間後、6 時間後、8 時間後)。
Beep 音		この機能は、モニターの電源がオンまたはオフにするときにのビープ音のオン、オフを設定できます。
	オン	モニターのビープ音を有効にします。
	オフ	モニターのビープ音を無効にします。
OSD ロック		OSD の設定可能な項目を制限します。
	オン	設定項目に制限をかけます。 オンにしても設定が可能な項目は以下の通りです。 ・ [クイック設定] > [明るさ] [コントラスト] [音量] [入力] ・ [全般] > [OSD ロック] 上記以外の項目を設定するときは、[OSD ロック] をオフにしてください。
	オフ	使用環境で設定可能な項目すべてを設定できます。

ヒント

- 「SMART ENERGY SAVING」を有効にすると、映像によってモニターの輝度が自動的に変わります。

リセット

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[リセット] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [リセット] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。



[リセット] の設定メニュー

メニュー>リセット		説明
設定をリセットしますか？		
リセット		初期設定（工場出荷時の設定）に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。
取消		リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。



困ったとき

画面に何も表示されない。	
画面に何も映らない	- 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 - モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	- 接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。 - 画面の設定が暗くなっている可能性があります。OSD メニューで明るさ、コントラストを調整してみてください。
電源ランプが点滅している	- PC がスリープモードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PC の省電力モードを解除させてください。 - PC の電源が入っているか確認してください。
画面に「OUT OF RANGE (範囲超過)」と表示される	- PC (グラフィック カード) から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力される OS の解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 - 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
画面に「NO SIGNAL」と表示される	- 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。 - 入力端子に接続されている映像と違うソースになっている可能性があります。OSD ジョイスティックを押してから右に倒して [入力] を選択して映像が出力している端子になっているかを確認してください。

一部の OSD メニューの設定ができない	
OSD で設定できない項目がある	OSD がロックされています。[Menu] > [全般] の順に選択し、[OSD ロック] を [オフ] に設定します。

画面に残像が生じる	
モニターの電源を切っても残像が見える	- 静止画映像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 - モニターの映像が長時間使用する場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。

画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される。	
画面がちらつく	選択した解像度が HDMI 1080i 60/50 Hz (インターレース) の場合、画面がちらつくことがあります。解像度を 1080P または推奨解像度に変更してください。

ヒント

- 垂直周波数**：映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。1 秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュレート」と呼びます。単位は Hz です。
- 水平周波数**：横線 1 本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。1 秒間で表示される横線の本数は、1 を水平サイクルで除算することにより計算できます。これを水平周波数と呼びます。単位は kHz です。

ヒント

- OS 上で[コントロールパネル]>[画面]>[設定]の順に選択して、グラフィック カードの解像度または周波数がモニターの許容範囲にあるかどうかを確認し、推奨される（最適な）解像度に設定してください。
- グラフィックカードを推奨される（最適な）解像度に設定しないと、文字がぼやけたり、画面がかすれたり、表示領域が表示領域からはみ出したり、表示位置がずれたりすることがあります。
- 調整の手順は、お使いのコンピュータまたはオペレーティングシステムによって異なる場合があります。また、グラフィックカードによっては、解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、コンピュータまたはグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。
- グラフィックカードによっては、解像度 2560 x 1080 をサポートしていない場合があります。この解像度を表示できない場合は、グラフィックカードのデバイスドライバを最新に更新するか、コンピューターまたはグラフィックカードのメーカーにお問い合わせください。

表示色が適切に表示されない。

色が正常に表示されない	• 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。 • グラフィックカードがスロットに正しく挿入されていることを確認してください。※ グラフィックカードの確認をする際は必ず PC の電源をコンセントから抜いて確認してください。 • [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] (OS によって異なります) から、OS 上の表示色を 24bit または 32bit の True Color に設定してください。
画面上に小さな点が表示される	• 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け（ごく 小さな黒い点や赤、青、緑などの点）が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

音声が出力されない

スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器に音声が出力されない	• ヘッドホン端子に音声出力機器が正常に接続されていることを確認してください。 • OSD ジョイスティックで音量を確認し、調整してください。(16 ページまたは 17 ページ) • PC のオーディオの出力先を、使用中のモニターに設定します。Microsoft Windows で [コントロールパネル]>[ハードウェアとサウンド]>[サウンド] の順に選択して、モニターを既定のデバイスとして設定します。 • Windows や PC の再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。
------------------------------------	--

仕様

29UC88

LCD 画面	タイプ	フラットパネルアクティブマトリクス TFT LED LCD アンチグレア コーティング
	ピクセルピッチ	0.2628 mm x 0.2628 mm
解像度	最大解像度	2560 x 1080 @ 60 Hz
	推奨解像度	2560 x 1080 @ 60 Hz
映像信号	水平周波数	30 kHz ~ 90 kHz
	垂直周波数	HDMI: (AV)25 Hz ~ 60 Hz (PC)56 Hz ~ 75 Hz DP:56 Hz ~ 75 Hz (FreeSync 適用時 40 ~ 75Hz)
	同期	セパレート同期
入出力端子	HDMI 入力× 2, DisplayPort(DP) 入力 ×1, ヘッドホン出力	
電源	電圧	19 V --- 3.3 A
	消費電力 (標準)	オンモード: 40 W 標準 (出力条件) * スリープモード (待機モード) ≤ 0.5 W オフモード ≤ 0.3 W
AC/DC アダプター	タイプ DA-65G 19 (Asian Power Devices Inc. 製) またはタイプ LCAP39 (LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製) 出力: 19 V --- 3.42 A	
環境条件	動作条件	温度: 0° C ~ 40° C、湿度: < 80%
	保管条件	温度: -20° C ~ 60° C、湿度: < 85%
スピーカーの ワット数	5 W + 5 W	
スタンドの傾きの調整	前方 / 後方: -5° ~ 20° (ヘッド)	
外形寸法	モニターサイズ (幅 x 高さ x 奥行)	
	スタンド装着時	700.9 mm x 396.2-516.2 mm x 252.4 mm
	スタンドなし	700.9 mm x 316.5 mm x 64.8 mm
重量 (パッケージを除く)	スタンド装着時	7.1 kg
	スタンドなし	5.1 kg

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

* 電力の消費レベルは異なる操作条件とモニターの設定によって異なる可能性がある。

* オンモードの電力消費は、LGE 試験規格 (全白モード、最大解像度) で測定されます。

工場サポートモード (HDMI/ DisplayPort)

表示モード (解像度)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	極性 (H/V)	備考
720 x 400	31.468	70.08	-/+	
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
640 x 480	37.5	75	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1024 x 768	60.123	75.029	+/+	
1152 x 864	67.5	75	+/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1280 x 1024	79.976	75.025	+/+	
1600 x 900	60	60	+/+	
1680 x 1050	65.290	59.954	-/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
2560 x 1080	66.7	60	-/+	
1280 x 1080 (PBP のみ)	67.5	60	-/+	

HDMI タイミング (映像)

初期設定 (工場出荷時の設定)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
480P	31.50	60	
576P	31.25	50	
720P	37.50	50	
720P	45.00	60	
1080P	56.25	50	
1080P	67.50	60	

電源ランプ

モード	LED の色
オン モード	白色点灯
スリープ モード (待機モード)	白色点滅
オフ モード	オフ



本製品に搭載された GPL、LGPL、MPL およびその他のオープンソースライセンスの下で 開発されたソースコードを取得するには <http://opensource.lge.com> を参照してください。ソースコードに加えて、すべての参照許可の条件、保証の免責事項と著作権通知をダウンロードできる。LG 電子は、opensource@lge.com に送信する電子メールの要請によって CD-ROM でオープンソースコードの有料配布（たとえばメディアの料金、輸送料金と取り扱いコスト）を提供する。この申し込みは、あなたが製品を購入した日付から 3 年有効である。

この機器は家庭用電気製品の EMC 要件（クラス B）を満たしており、家庭使用向けです。

製品のモデルとシリアルナンバーは製品の背面と側面にあります。

サービスの場合に必要があるからそれらを記録してください。

モデル _____

シリアル _____